

さくら苑だより No.42

発行日 令和4年3月31日



「悪い子はいねが～
泣く子はいねが～」
コロナ邪気払い！
登場したナマハゲとの一コマ。



指定介護老人福祉施設 井川町特別養護老人ホームさくら苑

〒018-1526 南秋田郡井川町寺沢字綱木沢145-5
TEL 018-855-6123 FAX 018-855-6124

井川町ケアハウスさくら苑

さくら苑老人デイサービス事業所

さくら苑居宅介護支援事業所

さくら苑老人短期入所生活介護事業所

さくら苑訪問介護事業所

敬老会

記念長寿を迎えた方々を紹介しお祝いをしており、喜寿を迎えた方が石田誠子様、伊藤敏子様。米寿を迎えた方が小林其次様、齊藤シゲ様の四名で、ホールに集まって頂いた利用者様からお祝いのお言葉、職員からはメッセージカードや記念品を贈られ、お祝いされた利用者様からは「ありがとうございます」と気を付けて長生きします」と話されております。



「喜寿」とは
七十七歳を迎える方の長寿のお祝いのことと漢字の「喜」を草書体で書いたときの「毳」が七十七と読めることから、七十七歳の長寿祝いを「喜寿」と呼び始めたとされ、室町時代の終わり頃から日本発祥のお祝いです。



「米寿」とは
米という字を分解すると、八・十・八となることから、八十八歳のお祝いとされています。「八」という字が未広がりで縁起の良い事から江戸時代から広まつたといわれ「米（よね）の祝い」といわれることもあります。



令和三年九月十五日開催

三浦ミニッ子様 八十歳 長寿の祝い（傘寿祝い）

十一月二十三日に八十歳を迎えたれ、井川町長が長寿のお祝いで来苑され、お祝いのお言葉、記念品や花束贈呈され、最後にご家族の皆様と記念撮影を行いました。



口腔体操



笑顔を忘れずに

レク活動一環として昼食前に口腔体操を実施しており、口や舌の筋肉を鍛えることで、食べる飲み込むなど、機能向上維持を図っております。毎日続ける事で誤嚥を防ぐ効果も期待されています。



令和三年十一月二十五日開催

さくら苑祭

令和三年十月二十七日開催



わたあめ最高！



モンブランいただきまーす



昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策で、利用者様と職員での開催となりました。秋田県民であれば誰もが知っているナマハゲ「悪い子はいねが泣く子はいねが」とのセリフで登場し、ビックリしている利用者様、喜ばれる利用者様がおり終始盛り上がっております。ナマハゲからは「コロナ退散！からだに気をつけるよ！」と男鹿の山に帰つて行きました。



ふわふわで、んめな～♡

クリスマス会

令和三年十一月二十二日開催

冬のイベントといえばクリスマス、職員によるマジックショーやサンタクロースの登場に利用者様は大喜び。おやつの時間にはショートケーキやチョコレートムース、紅茶が提供され、一足早いホワイトクリスマスを楽しんでおります。また、和やかムードのなか利用者様同士で談笑され、短い時間でしたが楽しいひと時を過ごされておりました。



ご夫婦揃って
記念にパシャリ♪



クリスマスカードを
プレゼント



メリークリスマス!!



美味しくいただきました



山崎トシ子 様
92歳小武海サツ子 様
84歳

11月

斎藤健一 様
86歳菅生チエ 様
91歳高橋キサ 様
101歳湊 キン 様
93歳湊ミチコ 様
94歳

10月

小林ヒテ子 様
94歳鈴木アイ子 様
85歳

誕生者紹介

十月～三月生まれの利用者様のベストショット



誕生日を迎えた皆様、おめでとうございます。これからも元気に過ごされることをお祈り申し上げます。

石川ナカ 様
94歳小林シズエ 様
96歳斎藤シゲ 様
88歳

12月

渡部力ネ子 様
89歳伊藤ヨシ 様
95歳

新春のつどい

今年の新春を利用者様の皆様とともに祝い。職員によるスコップ三味線、獅子舞の披露に今年一年華やかな幕開けとなつております。



獅子舞はお正月に行われる伝統芸能の一つで、「邪氣払い」「疫病退散」の意味が込められており、悪い事から守ってくれるなどのご利益があると言われております。獅子舞に「囁みつく」という言葉が「神が付く」を連想させるという語呂合わせからも縁起が良いとされており、古くから日本で愛されております。



頭をがぶり!!

獅子舞登場に大喜び

令和四年一月十一日開催



3月

佐藤ハルオ様
87歳石井トキ子様
104歳工藤サタコ様
84歳斎藤三也様
94歳金子久雄様
94歳小武海美智子様
85歳武塙小春様
87歳

2月

小林共次様
89歳遠藤栄作様
94歳小林コト様
95歳山平八奈様
99歳八柳隆子様
90歳嶋崎治子様
84歳

1月

遠藤千ヨ様
88歳伊藤敏子様
78歳鎌田エイ様
96歳高堰京子様
85歳長谷川瑠璃子様
86歳石田誠子様
78歳

皆さん、一生懸命鬼退治！

福がたくさん
訪れますように。

日本の伝統行事として大切にされている豆まきですが、今年は豆を使わない玉入れゲームにアレンジし鬼退治。二チームに分かれた利用者様が、鬼のカゴに目がけて「鬼は外」「福は内」と掛け声を行いながらゲームを楽しんでおります。

豆まき

令和四年一月一日開催



デイサービス

年度末お楽しみ会

令和三年
十一月二十七日～二十九日開催



最期は皆さんに豪華景品が送られました。



チーム対抗で魚送り対決を行いました。



工夫しながら沢山の魚を釣りあげました。

共同作品



今年の干支に新年の抱負を書いてもらいました。



さくら苑祭に向けて皆さんで作りました。

オンラインレク

全国のデイサービスの利用者様と一緒に、体操や脳トレをテレビ画面でオンラインで体を動かしております。



書道教室

令和四年一月二十日開催



コロナ禍で、外出ができないため、毎週水曜日売店での買い物を楽しまれています。

ケアハウス



上手に書けるかな～



集中!!



個性豊かな作品の数々

【編集委員】
渡部 近藤 優里
一輝 鈴木 真実
齋藤 美鈴

年明けから新型コロナウィルス感染拡大、秋田県でも連日二〇〇人を超す報道があり、留まる気配がありません。利用者様、職員の新型コロナワクチン三回目予防接種も終え一安心しておりますが、職員は更なる感染対策で利用者様の安全を強化しております。利用者様ご家族へはご不便をおかけしておりますが、新型コロナウイルス収束を願うばかりです。

編集後記